

# 浦幌町立博物館だより

2023(令和5)年1月号



編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp

## 「和歌山先生」のしごとを振り返る



「厚内の博物学者 和歌山満のしごと」展のようす



和歌山先生が書かれたプランクトンのスケッチ

### 故和歌山満さん

故和歌山満さんは、浦幌町厚内の出身で、長く千葉県松戸市の中学校で、理科教員をされていた方です。教員のかたわら、郷里の厚内の自然について調査を続け、数多くの標本やデータを

残されました。その対象は、貝、天体、海、植物、放射線など、非常に幅広く、まさに現代の「博物学者」でした。

和歌山先生は以前から、自然界に存在する放射線(γ線)の量を把握することの重要性を説かれ、実際に町内で放射線量調査をされていました。20年後、そのデータが、福島原発事故

の影響を調べる調査で、比較データとして実際に用いられています。

和歌山先生は、あくまでも在野の研究者で、その名を知る人はほとんどいません。地域の博物学者の偉大な功績を、多くの方々に知っていただきたく、当館では企画展を開催中です。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### 「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

### 土田農場の手紙



土田農場は、浦幌町がまだ生剛村だった明治時代、当時の中心地だった生剛から統太一帯に土地を所有していた、茨城県の土田謙吉を農場主とする大農場です。

写真は、現地管

理人だった土田庫吉が、土田謙吉に宛てた手紙。土田庫吉は頻りに謙吉と手紙のやりとりをしていました。当時の農場の様子を知る貴重な資料ですが、最近売りに出されていたため学芸員が購入し寄贈しました。(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

### 『クリスマスのはじまり』

和歌山静子 絵 / 脇田晶子 文

1999年1月 女子パウロ会発行 24頁



「クリスマスって何の日?」と親子でお話するときに最適の絵本です。この絵本では、キリスト誕生というクリスマスの物語を、可愛らしいイラストで紹介しています。

文章を書いた脇田氏は、聖パウロ女子修道会のシスター(修道女)で、クリスマスの出来事をとてわかりやすく説明しています。

来年のクリスマス、絵本片手に、クリスマスって何だっけ?と思い出してみるのもいいかも知れません。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田 誠)

【配架場所】

絵本コーナー

分類記号→ E7



# 1月の博物館お知らせ

## お知らせとお詫び

4月1日より、職員数が減少となったため、土日祝日の展示室への職員配置ができない場合があります。また、電話がなかなかつながりにくいこともあります。職員不在の際は、となりの図書館カウンターへご伝言ください。ご迷惑をおかけいたしましたして申し訳ありません。

## 企画展

### 厚内の博物学者

## 和歌山満のしごと

12月10日(土)

1月15日(日)

場所:博物館特別展示ホール

厚内出身の中学校理科教師、故和歌山満氏の遺した標本や天体写真を展示し、氏の残した功績を振り返るとともに、地域における在野の博物学者の存在意義を考えます。



天体望遠鏡を使って星を教える和歌山満氏

## 座談会

### 「お正月の文化」を語ろう2023

日時: 1月7日(土)  
14:00~15:00

場所: 浦幌町立博物館

申込不要・参加自由



お正月の遊び、文化、料理など、お正月の思い出について自由に語り合う座談会です。お気軽にご参加下さい。

## 博物館講座

### 地球上でもっとも重要な イネ科植物を知ろう

日時: 1月15日(日) 14:00~15:30

講師: 佐藤広行氏(九州大学研究員)

場所: 浦幌町立博物館

申込不要・参加自由

人々の生活とも密接な関係にあるイネ科植物の魅力について、植物分類学の専門家が大いに語ります。

## トピック展

### お正月の文化

1月4日(水)

1月29日(日)

場所: 博物館ロビー



しめ飾りやおせち料理、神棚まわりなど、お正月に関する文化について展示します。「元旦に食べたもの」写真についても、随時展示公開。

## 大募集中

### 「元旦に食べたもの」 写真を集めています

1月1日の朝に何を食べましたか?

必ずしもお雑煮やおせち料理とは限らない、現代の元旦の朝ごはん。いまの時代のお正月の暮らしを記録するため、「元旦に食べたもの」を調べています。写真に撮って、博物館までお寄せ下さい。詳しくは博物館WEBサイトをどうぞ。

入館料: 無料

開館時間: 10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備  
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員: 1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

## 1月 休館カレンダー

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

休館日: 月曜日・祝日の翌日

12月29日(木)~1月3日(火) 休館。

1月4日(水) から開館いたします。

12月28日(水) は17時閉館です。

1月31日(火) は資料整理休館日です。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
帯広駅より普通列車...約1時間  
池田駅より普通列車...約30分  
釧路駅より普通列車...約2時間  
鉄道のご利用が便利です!

### 【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)  
釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料  
帯広市より国道38号線約1時間  
釧路市より国道38号線約1時間半  
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館  
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ: 電話 015-576-2009  
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 (図書館併設・役場となり)  
E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp